

平成29年度

作業療法士と 福祉用具専門相談員の 連携のための事例検討会

●開催日程

平成29年 **10月7日** 土

●申込×切

9月20日 水 必着

●場所 三重県総合文化センター 大会議室（三重県津市一身田上津部田 1234）

●定員 30名（先着順） ●受講料 ふくせん会員 3,000円／一般 6,000円

●申込方法 申込書を郵送またはFAXにて送付してください。

研修概要

研修の目的

要介護高齢者に適切なサービスを提供するには、環境が移動しても、利用者の状況に適應する福祉用具を継続して利用することが重要です。退院・退所にあっても、専門職が連携して福祉用具を用いた自立支援の環境と生活行動の継続確保が大切であるといえます。

また、住宅改修では様式の標準化・相見積もりの提案とともに、作業療法士などのリハ専門職との連携が推奨されています。

この研修会ではグループワークによる事例検討を通して、福祉用具専門相談員が作業療法士などの情報・助言に基づいて自立支援に資する福祉用具サービス計画・住宅改修計画を立案する能力を向上し、福祉用具サービスの質の向上を図ります。

会場

三重県総合文化センター大会議室
（三重県津市一身田上津部田 1234）



時間	科目内容
9:30 ~ 9:40	主催者挨拶 共催者挨拶
9:40 ~ 10:00	<講義>福祉用具における作業療法士との連携の意義 リハビリテーションと作業療法の実際 / 自立支援、生活行為向上の考え方 / 脳血管障害、骨関節疾患、進行性疾患等の特徴と生活障害
10:00 ~ 10:05	<オリエンテーション> 演習の進め方の説明
10:05 ~ 10:15	<各自事例の読み込み> ケアプラン、図面、福祉用具サービス計画基本情報部分
10:15 ~ 11:00	<ワーク1> 生活全般の解決すべき課題・ニーズと福祉用具利用目的の抽出
11:00 ~ 11:10	休憩
11:10 ~ 11:55	<ワーク2> 福祉用具の選定と選定理由の抽出
11:55 ~ 12:40	<ワーク3> 留意事項抽出
12:40 ~ 13:00	まとめ・質疑応答

平成 29 年度 作業療法士と福祉用具専門相談員の連携のための事例検討会 申込書

フリガナ					
氏名					
職場名					
職場住所	〒				
職場連絡先	TEL			FAX	
E-mail ※携帯不可					
所持資格 ※複数回答可	1. 福祉用具専門相談員			2. 福祉用具プランナー	
	3. 理学療法士			4. 作業療法士	
	5. 社会福祉士			6. 介護福祉士	
	7. 看護師			8. その他()	
会員有無	全国福祉用具専門相談員協会会員			非会員	
	No.				
備考					

【注意事項】

- ※ 申込書は受講するご本人が記入してください。氏名・フリガナを正しく記入してください。
- ※ 「作業療法士と福祉用具専門相談員の連携のための事例検討会」の内容をご確認・ご了承のうえ、お申し込みください。
- ※ 申込書は本研修会以外の目的では使用しません。

事務局：一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会 三重県ブロック事務局
(株式会社ライフ・テクノサービス内)

担 当：楠本 洋士

住 所：〒514-0821 三重県津市垂水 686 TEL：059-226-8217

申込締切：平成 29 年 9 月 20 日 (水) 必着

FAX : 059-226-8240